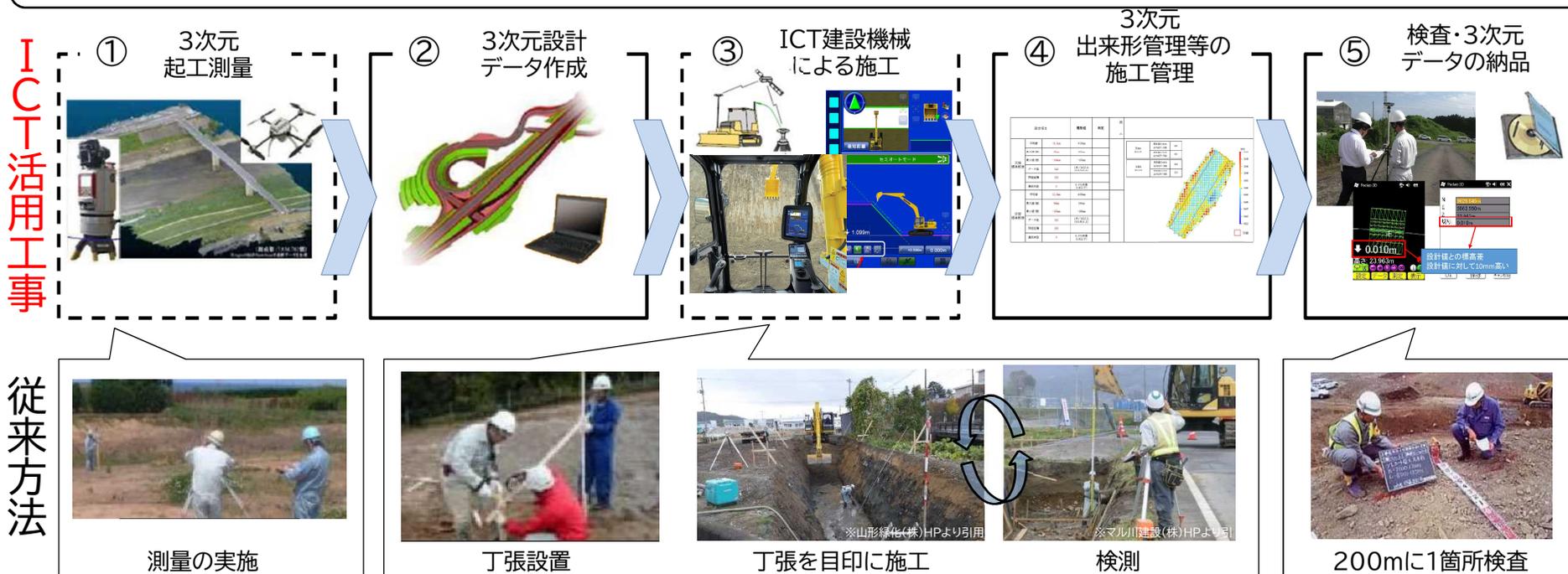


# ICT活用工事の概要 【従来から変更なし】

- ICT活用工事は、①～⑤の施工プロセスにおいて、ICT施工技術(3次元データ)を活用
- 生産性の向上(省人化、省力化)、品質の向上、安全性の向上が図られる
- 実施した場合の費用計上や工事成績評定は、下記のとおり



## ICT活用工事(①～⑤)、部分活用(②、④、⑤は必須)

### ●実施した場合の費用計上

- ① 3次元起工測量……………見積計上
- ② 3次元設計データ作成……………見積計上
- ③ ICT建設機械による施工……………歩掛
- ④⑤ 3次元出来形管理、納品……………歩掛(率補正)

### ●工事成績評定における評価

- ①～⑤全てのICT施工技術を活用
  - ……創意工夫で2点加点
- 部分活用の場合
  - ……創意工夫で1点加点

※③ICT建機による施工を行う場合は、「システム初期費」、「保守点検費」を共通仮設費に計上  
 ④⑤の率補正は、面管理を実施した場合、 共通仮設費補正係数1.2、現場管理費補正係数 1.1

※土工1,000m3未満、小規模土工は、実施要領を参照

## <適用：令和5年4月15日以降に発注する工事>

### ① 要領名の変更

ICT活用工事の実施件数も増えてきており、国交省も実施要領となっていることから、名称を変更。

「ICT活用工事**試行**要領 → ICT活用工事**実施**要領」



**災害復旧事業の適用可能**

※試行要領では、適用不可

### ② 発注者指定工事の発注要件の見直し

土工量5,000m<sup>3</sup>以上の工事は、発注者指定で発注するよう、“原則”の文言を追記。また、発注者側で3次元設計データを保有していたり、現地条件がICTに適している場合は、土工量に依らず発注者指定で発注できるよう要件を見直し。

#### <発注者指定>

- ・**原則**、対象工種の施工数量の合計が5,000m<sup>3</sup>以上
- ・5,000m<sup>3</sup>未満のうち、**3次元設計データの保有状況や現地条件等により発注者が指定する工事【追加】**

※3Dデータの保有：設計委託業務等で作成済みの場合

現地条件：広大地の整地など、ICT施工により現場の効率化が見込まれる場合

### ③ 発注者指定工事で全ての段階で活用できない場合の取扱いの明記

発注者指定工事は、全ての段階で活用することを原則とするが、やむを得ず、全ての段階で活用することができない場合の取扱いを明記

#### <発注者指定>

ICT施工技術の活用については、上記2(2)の1)～5)の全ての段階で全面的に活用することを原則とする。

**やむを得ず、全ての段階で活用することができない場合は、受発注者間の協議により活用段階を決定【追加】**

# ICT活用工事実施要領 改訂概要



## ④ 対象工種の拡大 (5工種)



	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
土工	ICT土工				R4:土工(1,000m <sup>3</sup> 未満)、作業土工			
							ICT 小規模土工	
舗装		ICT舗装工(H29:As舗装、H30Co舗装)						
					ICT舗装工(修繕工)			追加
その他			ICT浚渫工(河川)					追加
				ICT付帯構造物設置工				追加
				ICT法面工(R1:吹付工、R2:吹付法砕工)				追加
				ICT地盤改良工(R1:浅層・中層、R2:深層)				追加
						ICT構造物工 (R3:橋脚・橋台、基礎工) (R4:橋梁上部)		
港湾		ICT浚渫工(港湾)						
					ICT基礎工・ブロック据付工(港湾)			
						ICT海上地盤工(床堀工・置換工)		

# できるところから現場作業の効率化を...

## 【ステップ1】 測定の効率化

<従来のTS測量>

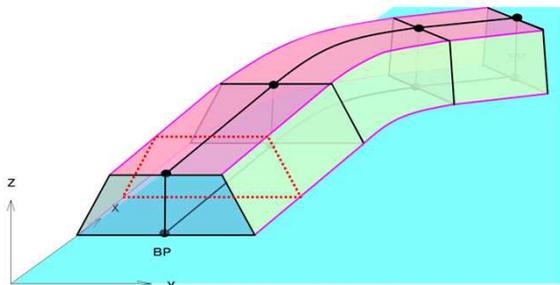


<自動追尾機能付きTS測量>



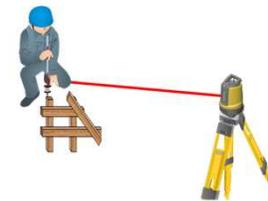
## 【ステップ2】 3次元設計データ ⇒ 丁張り設置・TS出来形管理

<3次元設計データ作成>



3Dデータと  
測量機器を活用し...

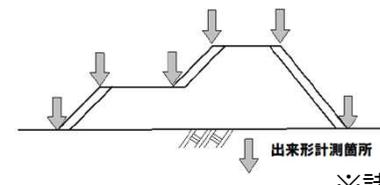
<丁張りの効率化>



従来手法: 30分/箇所  
↓  
ICT手法: 10分/箇所

<TS出来形管理> ... 断面管理

測量機器で、各測点の端点のXYZを計測(レベルとテープ不要)



部分活用達成  
(②④⑤実施)

※諸経費補正はできない

▶ 次のステップで、<ICT建設機械による施工>、<面による出来形管理>...現場の効率化・省力化へ